

工事名) 磐越自動車道 龍ヶ嶽トンネル工事

対象	訂正前				訂正後			
<p>割掛対象参考内訳書</p> <p>共通仮設費</p>	【共通仮設費】				【共通仮設費】			
	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
	工用機械運搬費(トンネル)	トンネル工事に使用する質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	貨物自動車による運搬 油圧切削機-95t-300kw-1台-1往復 運搬距離117km(片道)		工用機械運搬費(トンネル)	トンネル工事に使用する質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	貨物自動車による運搬 油圧切削機-95t-300kw-1台-1往復 運搬距離117km(片道)	
	工用機械分解組立費(トンネル)	トンネル工事に使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	2ブームホイールジャンボ-1台-1往復 コンクリート吹付機20m3/h級-1台-1往復 バックホウ1.0m3-2台-1往復 運搬距離117km(片道)		工用機械分解組立費(トンネル)	トンネル工事に使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	2ブームホイールジャンボ-1台-1往復 コンクリート吹付機20m3/h級-1台-1往復 バックホウ1.0m3-2台-1往復 運搬距離117km(片道)	
	工用機械分解組立費(作業構台)	作業構台に使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	クローラ型 120t-1台-1往復 運搬距離128km(片道)		工用機械分解組立費(場所打ちコンクリート杭(人力掘削))	場所打ちコンクリート杭(人力掘削)に使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	油圧クラムシェル テレスコピック0.4m3-1台-1往復 運搬距離117km(片道)	
	工用機械分解組立費(仮橋撤去)	仮橋撤去に使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	クローラ型 50-55吊-1台-1往復 運搬距離117km(片道)		工用機械分解組立費(作業構台)	作業構台に使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	クローラ型 120t-1台-1往復 運搬距離128km(片道)	
	仮設材運搬費	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう。	運搬距離128km(片道)		工用機械分解組立費(仮橋撤去)	仮橋撤去に使用する重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	クローラ型 50-55吊-1台-1往復 運搬距離117km(片道)	
	電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	電力基本料金費-高圧B・総電力使用量930万kwh		仮設材運搬費	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう。	運搬距離128km(片道)	
	ロックボルト長さ検査費	トンネルロックボルト長さ検査に要する費用をいう。	超音波探傷器供用日数-48.2ヵ月	○	電力基本料金費	電力等の基本料に要する費用をいう。	電力基本料金費-高圧B・総電力使用量930万kwh	
	監督員詰所費	監督員詰所の営繕(設置・撤去、維持・補修)に要する費用をいう。	建物面積9.9㎡-85ヵ月		ロックボルト長さ検査費	トンネルロックボルト長さ検査に要する費用をいう。	超音波探傷器供用日数-48.2ヵ月	○
	トンネル呼吸用防護具費	トンネル工事における電動ファン付粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。	電動ファン付呼吸用保護具-1式		監督員詰所費	監督員詰所の営繕(設置・撤去、維持・補修)に要する費用をいう。	建物面積9.9㎡-85ヵ月	
	非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	側面作業-28箇所 A1-8箇所(4箇所/ロット)、A2-8箇所(4箇所/ロット)、P1-12箇所(4箇所/ロット)		トンネル呼吸用防護具費	トンネル工事における電動ファン付粉じん用呼吸用防護具に要する費用をいう。	電動ファン付呼吸用保護具-1式	
	基準試験費B	覆工コンクリートのトンネル施工管理要領に基づいて行う中流動繊維補強コンクリート配合決定のための基準試験に要する費用をいう。	試し練り-1回 実機試験-1回		非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	側面作業-28箇所 A1-8箇所(4箇所/ロット)、A2-8箇所(4箇所/ロット)、P1-12箇所(4箇所/ロット)	
					基準試験費B	覆工コンクリートのトンネル施工管理要領に基づいて行う中流動繊維補強コンクリート配合決定のための基準試験に要する費用をいう。	試し練り-1回 実機試験-1回	

対象	訂正前				訂正後			
割掛対象参考内訳書 準備工事費	【準備工事費】				【準備工事費】			
	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
工事用道路維持補修費	工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持補修に要する費用をいう。	舗装の維持補修 散水車5,500~6,500L 54ヵ月 清掃距離 3.12km、2回/日		工事用道路維持補修費	工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持補修に要する費用をいう。	舗装の維持補修 散水車5,500~6,500L 54ヵ月 清掃距離 3.12km、2回/日		
工事車両泥落し装置費	泥落し装置に要する費用をいう。	1.安座川工事用道路始点-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 150.8ヵ月 2.本線外盛土場①出入付近-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 11.8ヵ月 3.本線外盛土場②出入付近-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 24.7ヵ月 4.本線外盛土場④出入付近-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 22.3ヵ月 5.本線外盛土場⑤出入付近-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 86.2ヵ月 6.本線外盛土場⑥出入付近-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 2.0ヵ月		工事車両泥落し装置費	泥落し装置に要する費用をいう。	1.安座川工事用道路始点-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 51.6ヵ月 2.本線外盛土場①出入付近-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 4.2ヵ月 3.本線外盛土場②出入付近-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 8.9ヵ月 4.本線外盛土場④出入付近-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 7.4ヵ月 5.本線外盛土場⑤出入付近-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 28.8ヵ月 6.本線外盛土場⑥出入付近-乾式かさ上げ全車輪回転型-1台 2.0ヵ月		
坑内外仮設備保守費	坑内及び坑外の仮設備の維持・点検保守に要する費用をいう。	保守期間-48.2ヵ月		坑内外仮設備保守費	坑内及び坑外の仮設備の維持・点検保守に要する費用をいう。	保守期間-48.2ヵ月		
坑内仮排水設備費	坑内仮排水用の排水溝または素掘側溝及び覆工箇所等のサンドポンプに要する費用をいう。	強制排水 排水ポンプ2.6kw-2台 50.2ヵ月 素掘側溝-3.672m		坑内仮排水設備費	坑内仮排水用の排水溝または素掘側溝及び覆工箇所等のサンドポンプに要する費用をいう。	強制排水 排水ポンプ2.6kw-2台 50.2ヵ月 素掘側溝-3.672m		
	【仮設備工事費】				【仮設備工事費】			
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	
足場工費(坑門工)	トンネル面壁施工に必要な足場工に要する費用をいう。	手摺先行枠組足場-757.8空㎡ (一般構造物) 10m未満-757.8空㎡		足場工費(坑門工)	トンネル面壁施工に必要な足場工に要する費用をいう。	手摺先行枠組足場-757.8空㎡ (一般構造物) 10m未満-757.8空㎡		
足場工費(下部工)	橋梁下部工施工に必要な足場工に要する費用をいう。	手摺先行枠組足場-1402.6空㎡ (一般構造物) 10m未満-1402.6空㎡		足場工費(下部工)	橋梁下部工施工に必要な足場工に要する費用をいう。	手摺先行枠組足場-1402.6空㎡ (一般構造物) 10m未満-1402.6空㎡		
支保工費	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【くさび結合支保工】 載荷荷重2.3t/㎡・桁下高さ3~4m・支保工存置日数45日-16.7空㎡ 載荷荷重4.5t/㎡・桁下高さ2~5m・支保工存置日数45日-9.1空㎡		支保工費	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【くさび結合支保工】 載荷荷重2.3t/㎡・桁下高さ3~4m・支保工存置日数45日-16.7空㎡ 載荷荷重4.5t/㎡・桁下高さ2~5m・支保工存置日数45日-9.1空㎡		
ダンプトラック運転費	ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	補助ベンチ付全断面掘削工法、延運転月数-48.2ヵ月、昼夜2交代、 地山分類:C及びD、往復走行時間-約32分、インバート掘削数量-39,718m3		ダンプトラック運転費	ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	補助ベンチ付全断面掘削工法、延運転月数-48.2ヵ月、昼夜2交代、 地山分類:C及びD、往復走行時間-約32分、インバート掘削数量-39,718m3		
吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付けブラント設備組立解体 1式-設置期間 48.2ヵ月		吹付設備費	トンネルの吹付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付けブラント設備組立解体 1式-設置期間 48.2ヵ月		

対象	訂正前				訂正後			
割掛対象参考 内訳書 雑工事費	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
	支承アンカーボルト 箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバーを設置するための、箱抜に要する費用をいう。	スパイラルシース(φ225) -49.2m	○	支承アンカーボルト 箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバーを設置するための、箱抜に要する費用をいう。	スパイラルシース(φ225) -49.2m	○
	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	木製型わく -1,601.5㎡ 補強材の設置 -20.803t 支保工の切断撤去 -35.215t ロックボルト撤去 -1,343本	○	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	木製型わく -1,607.4㎡ 補強材の設置 -20.875t 支保工の切断撤去 -35.358t ロックボルト撤去 -1,348本	○
	インバート妻型わく費	インバートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	木製型わく -3,752.8㎡		インバート妻型わく費	インバートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	木製型わく -3,752.8㎡	
	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	土のう(62cm×48cm) -1,859 袋 外型わく(キーストンプレート 650×25×1.2) -1.581t 吹付けコンクリート(t=20cm) -115.4 ㎡ コンクリート吹付(t=10cm) -420.1 ㎡(坑口のり面部)		坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	土のう(62cm×48cm) -1,859 袋 外型わく(キーストンプレート 650×25×1.2) -1.581t 吹付けコンクリート(t=20cm) -115.4 ㎡ コンクリート吹付(t=10cm) -420.1 ㎡(坑口のり面部)	
	場所打ちぐい(人力掘削)根固めコンクリート費	ライナープレートの自重による沈下防止及び雨水の進入防止のために行う根固めコンクリートに要する費用をいう。	鬼光頭川橋A1橋台側:根固めコンクリート(C2-1)9.4 ㎡		場所打ちぐい(人力掘削)根固めコンクリート費	ライナープレートの自重による沈下防止及び雨水の進入防止のために行う根固めコンクリートに要する費用をいう。	鬼光頭川橋A1橋台側:根固めコンクリート(C2-1)9.4 ㎡	
	土砂防止柵費(切土のり面用)	河川等への土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	鬼光頭川橋A1橋台側:岩部、設置延長 15.2m×8.0 ヵ月 鬼光頭川橋P1橋脚部:岩部、設置延長 12.3m×4.0 ヵ月 鬼光頭川橋A2橋台側:岩部、設置延長 14.3m×2.0 ヵ月	○	土砂防止柵費(切土のり面用)	河川等への土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	鬼光頭川橋A1橋台側:岩部、設置延長 15.2m×8.0 ヵ月 鬼光頭川橋P1橋脚部:岩部、設置延長 12.3m×4.0 ヵ月 鬼光頭川橋A2橋台側:岩部、設置延長 14.3m×2.0 ヵ月	○
	避難連絡坑接続部 処理工	本線と避難連絡坑の接続部の施工に要する費用をいう。	補強材の設置 -1.339t 支保工の切断撤去 -2.446t ロックボルト撤去 -26本		避難連絡坑接続部 処理工	本線と避難連絡坑の接続部の施工に要する費用をいう。	補強材の設置 -1.339t 支保工の切断撤去 -2.446t ロックボルト撤去 -26本	
	鏡吹付けコンクリート (t=25mm) 36N/mm2	本坑のCパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	C I -a-i(H)-K、C II -b-i(H)-K、C I -L(H)-K(L)、C II -L(H)-K(L)、C II -L(H)-K(R) 吹付面積-79,595.5㎡ 撤去数量-1,989.9m3		鏡吹付けコンクリート (t=25mm) 36N/mm2	本坑のCパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	C I -a-i(H)-K、C II -b-i(H)-K、C I -L(H)-K(L)、C II -L(H)-K(L)、C II -L(H)-K(R) 吹付面積-79,595.5㎡ 撤去数量-1,989.9m3	
	鏡吹付けコンクリート (t=25mm) 18N/mm2	避難連絡坑のCパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	C II -K-S1、C II -K-S2 吹付面積-95.6㎡ 撤去数量-2.4m3		鏡吹付けコンクリート (t=25mm) 18N/mm2	避難連絡坑のCパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	C II -K-S1、C II -K-S2 吹付面積-95.6㎡ 撤去数量-2.4m3	
	鏡吹付けコンクリート (t=40mm) 36N/mm2	本坑のDパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	D I -b(H)-K、D II -a(H)-K、D III a(H)-K、D III a-A(H)-K、D I -L(H)-K(R)、 D II -L(H)-K(R) 吹付面積-93,333.2㎡ 撤去数量-3,733.3m3		鏡吹付けコンクリート (t=40mm) 36N/mm2	本坑のDパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	D I -b(H)-K、D II -a(H)-K、D III a(H)-K、D III a-A(H)-K、D I -L(H)-K(R)、 D II -L(H)-K(R) 吹付面積-93,333.2㎡ 撤去数量-3,733.3m3	
	鏡吹付けコンクリート (t=40mm) 18N/mm2	避難連絡坑のDパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	D I -K-S1、D I -K-S2、D II -K-S1、D II -K-S2 吹付面積-165.3㎡ 撤去数量-6.6m3		鏡吹付けコンクリート (t=40mm) 18N/mm2	避難連絡坑のDパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	D I -K-S1、D I -K-S2、D II -K-S1、D II -K-S2 吹付面積-165.3㎡ 撤去数量-6.6m3	
	鏡吹付けコンクリート (t=50mm) 18N/mm2	避難連絡坑の掘り止め位置への鏡吹付けコンクリートに要する費用をいう。	C II -K-S2、D I -K-S2、D II -K-S2 吹付面積-31.1㎡		鏡吹付けコンクリート (t=50mm) 18N/mm2	避難連絡坑の掘り止め位置への鏡吹付けコンクリートに要する費用をいう。	C II -K-S2、D I -K-S2、D II -K-S2 吹付面積-31.1㎡	

対象	訂正前				訂正後			
割掛対象参考内 訳書 坑口切付費	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
	支承アンカーボルト 箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバーを設置するための、箱抜に要する費用をいう。	スパイラルシース(φ225)－49.2m	○	支承アンカーボルト 箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支承、アンカーバーを設置するための、箱抜に要する費用をいう。	スパイラルシース(φ225)－49.2m	○
	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	木製型わく－1,601.5㎡ 補強材の設置－20.803t 支保工の切断撤去－35.215t ロックボルト撤去－1,343本	○	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コンクリートの箱抜に要する費用をいう。	木製型わく－1,607.4㎡ 補強材の設置－20.875t 支保工の切断撤去－35.358t ロックボルト撤去－1,348本	○
	インバート妻型わく費	インバートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	木製型わく－3,752.8㎡		インバート妻型わく費	インバートコンクリート打設のための妻型わくに要する費用をいう。	木製型わく－3,752.8㎡	
	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	土のう(62cm×48cm)－1,859袋 外型わく(キーストンプレート 650×25×1.2)－1,581t 吹付けコンクリート(t=20cm)－115.4㎡ コンクリート吹付(t=10cm)－420.1㎡(坑口のり面部)		坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する鋼アーチ支保工の補強等、及びのり面保護工に要する費用をいう。	土のう(62cm×48cm)－1,859袋 外型わく(キーストンプレート 650×25×1.2)－1,581t 吹付けコンクリート(t=23cm)－115.4㎡ コンクリート吹付(t=10cm)－420.1㎡(坑口のり面部)	
	場所打ちぐい(人力掘削)根固めコンクリート費	ライナープレートの自重による沈下防止及び雨水の進入防止のために行う根固めコンクリートに要する費用をいう。	鬼光頭川橋A1橋台側:根固めコンクリート(C2-1)9.4㎡		場所打ちぐい(人力掘削)根固めコンクリート費	ライナープレートの自重による沈下防止及び雨水の進入防止のために行う根固めコンクリートに要する費用をいう。	鬼光頭川橋A1橋台側:根固めコンクリート(C2-1)9.4㎡	
	土砂防止柵費(切土のり面用)	河川等への土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	鬼光頭川橋A1橋台側:岩部、設置延長 15.2m×8.0ヵ月 鬼光頭川橋P1橋脚部:岩部、設置延長 12.3m×4.0ヵ月 鬼光頭川橋A2橋台側:岩部、設置延長 14.3m×2.0ヵ月	○	土砂防止柵費(切土のり面用)	河川等への土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	鬼光頭川橋A1橋台側:岩部、設置延長 15.2m×8.0ヵ月 鬼光頭川橋P1橋脚部:岩部、設置延長 12.3m×4.0ヵ月 鬼光頭川橋A2橋台側:岩部、設置延長 14.3m×2.0ヵ月	○
	避難連絡坑接続部 処理工	本線と避難連絡坑の接続部の施工に要する費用をいう。	補強材の設置－1,339t 支保工の切断撤去－2,446t ロックボルト撤去－26本		避難連絡坑接続部 処理工	本線と避難連絡坑の接続部の施工に要する費用をいう。	補強材の設置－1,339t 支保工の切断撤去－2,446t ロックボルト撤去－26本	
	鏡吹付けコンクリート (t=25mm) 36N/mm2	本坑のCパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	C I -a-i(H)-K、C II -b-i(H)-K、C I -L(H)-K(L)、C II -L(H)-K (L)、C II -L(H)-K(R) 吹付面積-79,595.5㎡ 撤去数量-1,989.9m3		鏡吹付けコンクリート (t=25mm) 36N/mm2	本坑のCパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	C I -a-i(H)-K、C II -b-i(H)-K、C I -L(H)-K(L)、C II -L(H)-K (L)、C II -L(H)-K(R) 吹付面積-79,595.5㎡ 撤去数量-1,989.9m3	
	鏡吹付けコンクリート (t=25mm) 18N/mm2	避難連絡坑のCパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	C II -K-S1、C II -K-S2 吹付面積-95.6㎡ 撤去数量-2.4m3		鏡吹付けコンクリート (t=25mm) 18N/mm2	避難連絡坑のCパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	C II -K-S1、C II -K-S2 吹付面積-95.6㎡ 撤去数量-2.4m3	
	鏡吹付けコンクリート (t=40mm) 36N/mm2	本坑のDパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	D I -b(H)-K、D II -a(H)-K、D III a(H)-K、D III a-A(H)-K、D I -L(H)-K(R)、 D II -L(H)-K(R) 吹付面積-93,333.2㎡ 撤去数量-3,733.3m3		鏡吹付けコンクリート (t=40mm) 36N/mm2	本坑のDパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	D I -b(H)-K、D II -a(H)-K、D III a(H)-K、D III a-A(H)-K、D I -L(H)-K(R)、 D II -L(H)-K(R) 吹付面積-93,333.2㎡ 撤去数量-3,733.3m3	
	鏡吹付けコンクリート (t=40mm) 18N/mm2	避難連絡坑のDパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	D I -K-S1、D I -K-S2、D II -K-S1、D II -K-S2 吹付面積-165.3㎡ 撤去数量-6.6m3		鏡吹付けコンクリート (t=40mm) 18N/mm2	避難連絡坑のDパターン区間の鏡吹付けコンクリート及び撤去処分に要する費用をいう。	D I -K-S1、D I -K-S2、D II -K-S1、D II -K-S2 吹付面積-165.3㎡ 撤去数量-6.6m3	
	鏡吹付けコンクリート (t=50mm) 18N/mm2	避難連絡坑の掘り止め位置への鏡吹付けコンクリートに要する費用をいう。	C II -K-S2、D I -K-S2、D II -K-S2 吹付面積-31.1㎡		鏡吹付けコンクリート (t=50mm) 18N/mm2	避難連絡坑の掘り止め位置への鏡吹付けコンクリートに要する費用をいう。	C II -K-S2、D I -K-S2、D II -K-S2 吹付面積-31.1㎡	